

**企業からの教育提供依頼や卒業生への求人が続出している「ジャパンコスメティックアカデミー」**  
**ヒット商品を開発できる能力を認定する資格「化粧品プランナー」**  
**流通の知識&販売計画を作成できる能力を認定する資格「化粧品マーケティングプランナー」**  
**を新たに創設し、最短2ヶ月で即戦力となる人材を育成！！**

化粧品ビジネス業界における正確な情報・評価を発信し、業界に携わる方々の知識・能力向上の指南活動とともに化粧品開発者及び販売者と消費者の双方が満足していく市場の土壌作りを目指し活動している一般社団法人日本化粧品協会(所在地:東京都港区、代表理事:引地功一)は、化粧品ビジネスの拡大及び業界活性化を図るため、新たに「化粧品プランナー」、「化粧品マーケティングプランナー」の資格を開始致しました。現在、教育に悩む企業からの反響が大きく、卒業生に対する求人が集中しています。

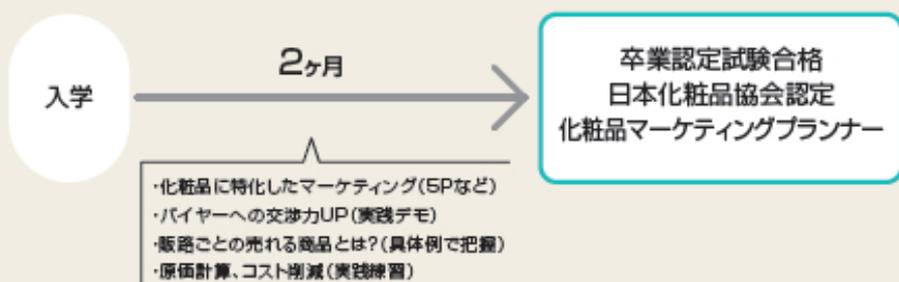
JAPAN COSMETIC ACADEMY  
 美のトータルスクール



■ジャパンコスメティックアカデミーとは？  
**化粧品を「考える」「作る」「売る」の知識が全て集約**

ジャパンコスメティックアカデミーでは、受講生のニーズに合わせて大きく2つのコースに分かれています。化粧品企画やコンセプトワーク、広告販促などのコピーまでを網羅した化粧品プランナーコース、企画された商品を市場に流通させて販売までのプロセスを学ぶ化粧品マーケティングコース。どちらも化粧品に関わる人材には必要な要素が満載の授業です。

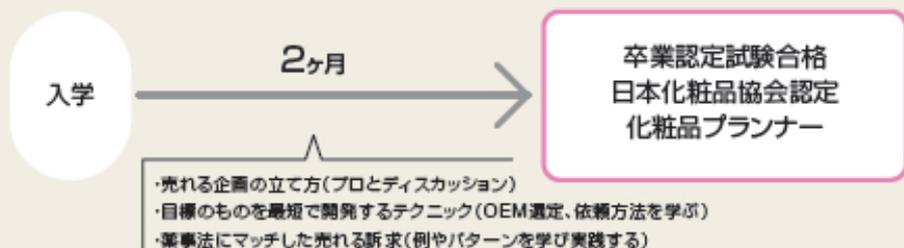
化粧品マーケティングプランナーコース<2か月>



**売り上げをUPさせる  
 マーケティングと  
 販売戦略を取得**

本コースは商品が届く仕組みと販売戦略を学ぶ事でトータルでの売上アップに向けたスキルを学びます

化粧品プランナーコース<2か月>

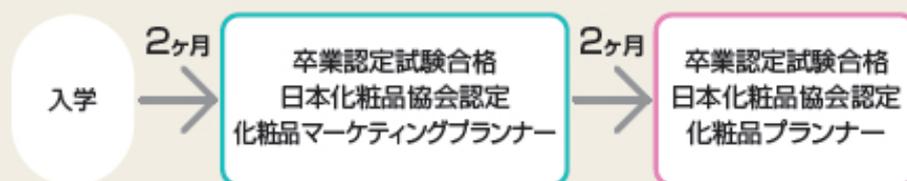


**ヒット商品を生み出せる  
 企画・開発力強化**

本コースは企画やコンセプト設計などを学ぶことでヒット商品をプロデュース可能になります。

両方のコースを取得すれば作る〜売るまで全て身に付きます

## 化粧品マーケティングプランナーコース + 化粧品プランナーコース



合格順序は順不同（入学タイミングによります）

### 化粧品事業の 立ち上げが可能に

法人であれば PB（プライベートブランド）の立ち上げ、異業種への参入、個人なら化粧品ブランドを立ち上げ、独立起業が見えてきます。

### ■「化粧品マーケティングプランナーコース(2ヶ月)」とは 売り上げを UP させるマーケティングと販売戦略を取得



#### 流通やコストの仕組みなど販売プロセスが丸わかり

化粧品を市場に流通させるためには様々な知識が必要で、通常企業では各部署に分断され一貫通で学ぶ機会はありません。本コースでは販売方式や損益計算など実際に利益を上げるために知っておくべき物の流れとコスト管理、更にはバイヤーとの交渉まで想定した実践的プログラムで売る仕組みと戦略を学びます。

#### 商流に精通したスペシャリストに

マーケティングプランナーは企画した商品をどうやってお客様の手元に届けるかを設計できます。どんな企業でもこういった他部署にまたがる知識を持った人材は育成に年月がかかるため、貴重であり重宝されます。取得によりブランドマネージャーなど一握りの優秀な人材が身に着けている、俯瞰したビジネスプランを描ける責任者としての活躍が期待されます。

#### 経営ノウハウ満載で独立まで可能

昨今の経済変化からもマルチ人材が今後は重要になります。企業であれば、本コースを学ぶことで全体的な商流の仕組みを理解し、自社の課題を見極める事ができるスキルが身に付き、日々の実務と組み合わせる事でキャリア育成に貢献します。また、実際に企画製品を流通させるスキームが身につくので独立のチャンスもずっと身近になってきます。

## ■「化粧品プランナーコース(2ヶ月)」とは ヒット商品を生み出せる企画・開発力強化



### 企画やリリースなど商品の魅力を語るための知識が満載

数えきれないほどの商品が流通している現在、自分の商品をいかに他と差別化し、魅力的に表現するのか？フレームワークに照らし合わせた基礎理論からクリエイティブ表現まで、実際の企業でも苦勞する訴求開発を加え実際に授業で取り組みながら身に付けていきます。

### ヒット商品を作るために最低限必要

化粧品プランナーは市場・顧客ニーズを踏まえた今のトレンドにふさわしい商品の見せ方、立ち位置を創造できます。今まで感覚で行ってきた部分もフレームで考えることで整合性のとれた製品ポジショニングやターゲットに合わせたメッセージなど誰でも設計が可能になります。中々企業では学べない部分です。

### ヒット商品を生み出す強い人材に

競合商品の強みや弱み、戦略性が見えてくるようになるので自社の中で考えがちだった企画も他での成功事例や失敗事例を参考に取り入れる力が身に付き、ビジネスを成功へ導く考え方が出来るようになります。商品企画に留まらず、開発や研究部門隊への提案も広がり、幅広い知識を持ったゼネラリストとしての活躍が期待されます。

## ■受講生の声

### 電気関係会社勤務(38) 視点の大きな企画提案が可能に

私が化粧品開発に興味を持ったのは、高校生ときでした。親戚の美容室でアルバイトをさせていただいた頃、自分も美容師になりたいと切に思っておりましたが、肌が弱く、パーマ液が手に合わず、とてもハサミは持てない状況でしたので断念しました。肌にはいろいろ悩まされて、自分にあつた化粧品がみつかる気持ちが楽になりました。そのころから化粧品に興味を持つようになりました。同じように悩んでいる人に役に立つ化粧品を開発したいという思いから化粧品開発の道を目指したんです。とにかく、化粧品開発の即戦力となる実力がつく学校を選びたかった。大学を含め色々な学校を調べ見学した結果、ジャパンコスメアカデミーが一番実践的に開発を学べて、就職できると感じて入学を決めました。在学中は、自分の興味ある勉強ができて、毎日がとても充実していました。特に「スキンケア」「メイクアップ実習」「ヘアケア」などは今でも学んだことを生かしています。他にも皮膚の事を本格的に学ぶ「皮膚化学」や、化粧品原料の構造、意外なのは法律を学ぶ「薬事法」も今とても役立っています。また、化粧品会社の元研究員である講師陣たちの、現場のニーズを捉えた“生きた授業”は化粧品開発の楽しさを実感させてくれます。

### コスメブランドディレクター(31) 今の仕事に直結

週1度の受講日程で無理もなく、授業内容・講師共に素晴らしかったです。私個人の意見としては、募集時期丁度化粧品に携わる仕事を始めたばかりだったので、授業に出る度に気付きの連続と“ああ、もっと早く知っていれば・・・”と思う事も度々ありました。初期段階では皮膚構造や化粧品の歴史、そして化粧品検定。中期ではグループディスカッション等で苦手なプレゼンを克服、、というよりは“化粧品が好き”という一心で取り組んだら同様の仲間が手助けやよりグロウアップする様に意見を下さったりとても楽しかったです。後期では実際の商談現場を再現している授業でしたり、様々なゲストが貴重な意見を聞かせて下さいました。どれも役に立つものばかりでした。そうして学んだ事を糧に現在は音楽事務所代表の経営するレストランにて自然派化粧品“reilu/ レイルー”を製

造から販売迄全てを担当させて頂いています。一消費者から化粧品業界という世界で日々勉強という事ばかりですが企業の提案する企業にとって都合の良い化粧品が溢れる世の中から“安心・安全”と言われる自然由来のものを消費者の方へ届け、毎日の生活がより心地よくなるような手助けが出来ればと思います。(弊社の掲げるコンセプト“快適で環境によい、未来に向けた暮らし”)

## ■ジャパンコスメティックアカデミー受講要項

徹底した反復学習を軸に、基礎から応用、そして専門知識までの教育体系を土台に、常に時代の変化を見つめ、新たなアイデアや取組みを柔軟に取り入れた独自のカリキュラムを展開しています。

ジャパンコスメティックアカデミー		受講料(税別) ※入会金・教材費込
	2級 <3h>	9,000
日本化粧品検定対策コース<1日集中>	1級 <5h>	15,000
	1級 + 2級 <8h>	19,800
化粧品プランナーコース <全16回+業界人の特別講演> ※日本化粧品検定対策コース込み		198,000
化粧品マーケティングプランナーコース <全16回+業界人の特別講演> ※日本化粧品検定対策コース込み		198,000
化粧品プランナーコース + 化粧品マーケティングプランナーコース <全32回+業界人の特別講演> ※日本化粧品検定対策コース込み		350,000

## 入校資格

満18歳以上の方(該当しない方は保護者の承諾が必要です)

## 必要書類

- ①規定の受講申込書または協会ホームページのお申込フォームより <http://cosme-ac.org/>
- ②証明写真(正面/ 上半身/ 脱帽/ サイズ:横 3cm×縦 4cm)

## 願書記入上の注意

- ①空欄の無いように全て記入してください。

## 提出先

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目19番4号 FORUM赤坂4階

一般社団法人 日本化粧品協会 アカデミー事務局

TEL 03-4455-7482 FAX 03-3505-3766

詳しくは「ジャパン コスメティック アカデミーJAPAN COSMETIC ACADEMY」公式サイトをご覧ください。

<http://cosme-ac.org/>

## ■日本化粧品協会【JCA】とは

今の日本において、様々な化粧品が誕生しては消えて行きます。消費者の目が成熟した現代では、その開発スピードも加速してしまっただけ、化粧品会社においては膨大な業務を各部門で分断して業務を行っているのが現状です。そのため、多くの人には化粧品の全貌を学ぶ機会が殆どゼロに等しい状態にあると言えます。私たちは化粧品業界における「上流」から「下流」までを一連で学習する機会を世の中に提供すべく、本校を開講いたしました。

### ◆本プレスリリースに関する報道関係者様からのお問い合わせ◆

一般社団法人 日本化粧品協会 広報担当者

TEL:03-4455-7482/FAX:03-3505-3766/E-mail:info@cosme-ac.org